

～新たな生活スタイルの中での研修へ～

令和 2 年度定着支援研修の体制について

例年、当センターでは、在職者対象の定着支援研修や交流会、求職者向け研修などの研修、企業向け研修、就労支援担当者向け研修など、様々な方を対象とした研修会を提供させていただいております。

今年度につきましては新型コロナウイルスの影響によって提唱されている“新たな生活スタイル”を考慮した研修会の企画・運営をし、その上で皆様へのご提案をさせていただきたいと思っています。小規模だからこそできる、よりご本人や企業の皆様のニーズに合わせた内容を提供できるようになると考えております。

働く障がいのある方に対するフォローアップ体制

当センターの研修の特色として、ご参加いただくだけでなく、参加者が所属している企業の方に参加の了承や企業として参加の申し込みを行っていただき、研修後に報告の場を設けるなど、今後の定着支援につなげていく意図があります。特に上の階層の研修が必要な方であれば、定期的な訪問による定着支援の手を離れていることが多い現状です。そのような方に対し、自分から発信するきっかけや企業の方に連絡を取るきっかけとなる仕組みづくりを行っています。

活動の制限に合わせ、必要な方に必要な場の提供ができるよう、今後も会場の設営や参加人数に配慮し、ニーズとテーマに合わせた研修を提供していきます。

必要な研修を必要な方を選んで頂ける体制

働く大人のしゃべり場
申し込み不要
自己判断で参加可

同じような境遇にいる仲間と、
気兼ねなく語り合える場
(対応者がつき定期開催)

スキルアップ研修
自己の振り返りが
できる方の気づき

知識を習得するだけでなく、参加
者との話し合いから気づきを得て、自
分以外の考えを取り入れていく

課題別研修
どなたでも参加可

働く人に必要な情報を提供
(労働・生活・健康・将来設
計など)

社会人基礎研修
必要な方は
何度でも参加可

社会人のルールやビジネスマナー、
コミュニケーションなど、基礎知識を
身に着ける (春・秋開催)

【令和 2 年度研修ラインナップ一覧】

地域への啓発・就労支援担当者向け・企業担
当者向けなど様々な研修を提供します

	研修名	対象者	時期	内容
障がい当事者対象	社会人基礎研修	入社間もない方 基礎を確認したい方	年数回	社会人のルールやビジネスマナー、コミュニケーションなどの基礎知識を学びます
	課題別研修	興味のある方なら誰でも	年数回	働く人に必要な情報を提供します
	スキルアップ研修	基礎を理解している方	年数回	参加者との話し合いから気づきを得て、自分以外の考えを取り入れる研修です
	働く大人のしゃべり場	働く当事者	定期開催	相談をするまでではないが、ちょっと立ち寄れる機会を作ります (自己発信の場) 仲間と、気兼ねなく語り合える場を作り自助の力を高める場の提供です
	ピアサポート研修	求職者	随時	仕事の魅力発見フェスの担当や、求職者に向けた発信を行います
企業対象	就労準備研修	求職者	随時	社会人になる前に身に付けておきたい知識や自己理解のための研修を企画します 特別支援校の皆様には当センターの活用法を含め、ご本人・親御さん対象にも行っています
	定着支援研修	企業担当者 障がい当事者	年 3 回	企業の代表として参加していただく方法を取っているため、内容の企画やサポートを含め担当者にも参加いただける研修です
関係機関対象	企業プロジェクト	企業担当者	随時	仕事の魅力発見フェス企画・運営や、障がい者雇用に関する学びを深める学習や研修を検討します
	帯広市自立支援協議会 就労・社会活動部会	就労支援に 携わる方	年数回	講演会・研修会方式で障がい者雇用に関する法制度や就労支援のノウハウなどの情報提供を行い、皆さんと共有する場です また、地域の事業所の横のつながりを持てる場を提供し、自分たちの課題の共有と課題の整理を行うことを検討しています
	就労支援担当者 スキルアップ研修		随時	就労支援のスキルアップを目的とした実践研修です 十勝管内の障がい者雇用の中核となる人材の育成を行います
	障がい者就労支援 ネットワークセミナー	町村関係者	随時	地域における情報の共有・課題の整理・雇用の促進ため、顔の見える関係づくりを目指しています 地域診断を行うとともに、地域のニーズを踏まえた企画を行います
地域就労支援連絡協議会	どなたでも	随時	幅広い方を対象に、法制度等に関する情報提供や地域の現状について共有します	

研修における感染予防への配慮や対策

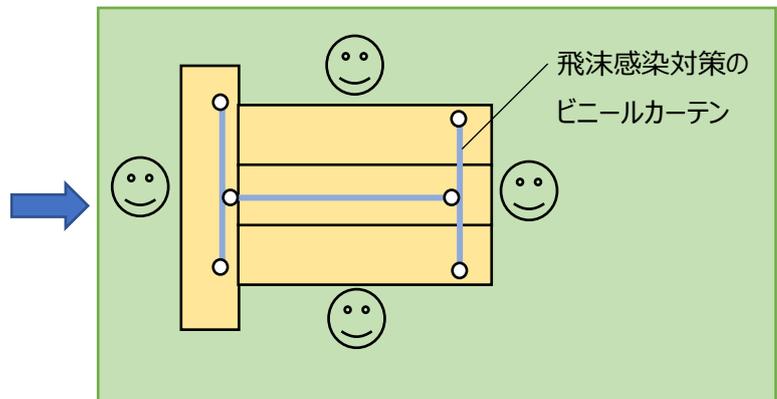
基本的な対応として、以下の5点に留意しております。

- ①参加者の勤め先企業からも本人の参加に対する了承をいただく
- ②当日、会場にて検温や手指消毒
- ③ソーシャルディスタンスを配慮した会場設営
- ④会場内の換気
- ⑤参加者へのマスク着用をお願い

さらに、実施規模によって下記の対応も加えて行っています。

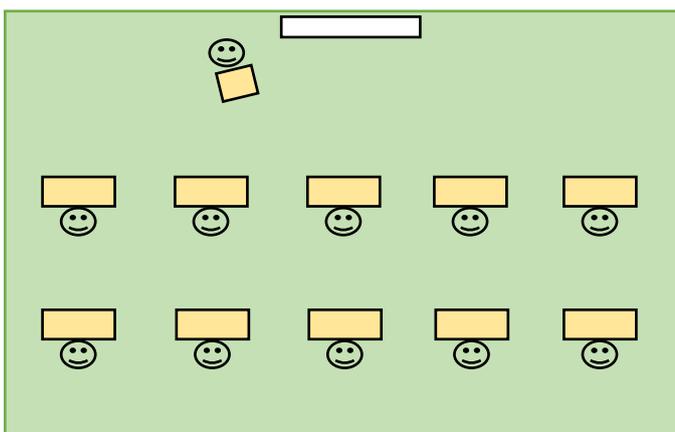
－少人数規模での研修の場合－

- ⑥参加者間に飛沫感染防止対策のビニールカーテンを設置（下画像・図）



－多人数規模での研修の場合－

- ⑦会場収容定員の半分以下での参集（下図）



参加者1人につき1テーブルを使用して頂き、参加者同士の距離を確保します。

今後も活動制限の変化に合わせた会場設営や参加人数に配慮しつつ、ニーズとテーマに沿った研修を企画していきます。

皆様のご参加をお待ちしております。